

道新スポーツ旗・北電カップ 第43回 全道サッカー少年団大会

開催要項

- 1 趣 旨 道内の少年サッカーで活動している子供たちの一層の心身の向上とサッカー技術の向上を目指し、併せてクリエイティブでたくましい将来のサッカー選手を育成するために全道のサッカー少年が相集い交流と親睦を深めるため本大会を開催する。
- 2 名 称 道新スポーツ旗・北電カップ 第43回 全道サッカー少年団大会
- 3 主 催 (財)北海道サッカー協会、道新スポーツ、北海道新聞社
- 4 主 管 一般社団法人十勝地区サッカー協会、十勝少年サッカー連盟
- 5 後 援 北海道教育委員会、財団法人 北海道体育協会、帯広市、帯広市教育委員会、帯広市体育連盟、財団法人北海道体育協会北海道スポーツ少年団
- 6 協 賛 北海道電力株式会社
- 7 期 日 平成23年7月30日(土)、31日(日)、8月1日(月)、2日(火)
7月30日 (土) 10:00～ 監督会議
10:30～ 開会式
12:00～ 予選リーグ(各チーム1試合)
7月31日 (日) 予選リーグ(各チーム2試合)
フェスティバル(交歓会、決勝トーナメント抽選会)
8月 1日 (月) 決勝トーナメント(1回戦、準々決勝)
リーグ3位・4位トーナメント戦)
8月 2日 (火) 決勝トーナメント準決勝、決勝(3試合)、閉会式
- 8 会 場 帯広の森競技場
- 9 参加資格
 - ① 「参加チームは」今年度に(財)日本サッカー協会第4種または女子(小学生)に加盟したチームであり、別に定める地区割り当てにより所轄の地区協会が代表と認めたチームであること。
 - ② 「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手であること。
 - ③ 同一参加選手が異なる加盟チームへの移籍後、再び参加することはできない。
 - ④ 「参加チーム」及び「参加選手」は、各地区の代表となったチーム・選手とする。当該チームの地区大会での登録選手が16人に満たない場合は、「加盟チーム」内の選手の中から補充することができる。
 - ⑤ 「参加選手」は(財)北海道サッカー協会の発行した「加盟チーム」の選手証(写真貼付されたもの)を持参すること。
 - ⑥ 引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること、また、内1名以上が本協会公認コーチ資格(D級コーチ以上)を有すること。
 - ⑦ 参加選手は健康であり、且つ大会参加に関する親権者の同意を得たものでなければならない。
 - ⑧ 「参加チーム」は必ず『傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険)』に加入していること。

10 参加チーム 参加チーム数は今年度32とする。

及びその数

① 札幌	8	② 函館	2
③ 小樽	2	④ 空知	1
⑤ 旭川	2	⑥ 釧路	2
⑦ 十勝	3	⑧ 室蘭	2
⑨ 苫小牧	2	⑩ 北空知	1
⑪ 千歳	1	⑫ 道北	1
⑬ 網走	2	⑭ 根室	1
⑮ 宗谷	1	開催地1(十勝)	1

「参加チーム」の構成は、選手16名以内、引率指導者4名以内とし、同一「加盟チーム」内の地区予選で敗退したチームの選手を追加することができる。

11 競技規則

- ① (財)日本サッカー協会「8人制サッカールールと審判法」の「8人制サッカールール」による。
- ② 本大会において、退場させられた者は、次の1試合に出場できずそれ以降の処置については、本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
- ③ 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。

12 競技方法

- ① 地区代表32チームを8ブロックに分け、各ブロック毎にリーグ戦を行い、各ブロックの1、2位のチーム合計16チームにより決勝トーナメント戦を行う。
- ② 予選リーグは、勝点《勝－3点、引分－1点、負－0点》、得失点差、総得点、対戦相手により順位を決定する。なお、同率の場合は、リーグ戦終了後PK方式で決定する。
- ③ 競技のフィールド
 - ・フィールドの長さ(タッチライン)は68m、幅(ゴールライン)50mとする。
 - ・ゴールポストの間隔は5m、クロスバーのグラウンドからの高さは2.15mとする。
 - ・その他ペナルティエリア等の長さに関しては8人制サッカールールに準ずる。
- ④ 試合球 公認球(少年用4号球)を使用する。
- ⑤ 競技者の数および交代
 - ・1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はゴールキーパーとする。
 - ・登録できる交代要員および交代の最大人数は8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
 - ・ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。
- ⑥ 競技者の用具
 - ・競技者の用具については、(財)日本サッカー協会「サッカー競技規則」およびユニフォーム規定に従うものとする。ただし、ユニフォーム規定第4条の規定にかかわらず、登録していないユニフォームを着用することができる。
 - ・選手番号については「参加選手」ごとに大会に登録されたものを使用する。

・ユニフォームの広告表示については、(財)日本サッカー協会第4種大会部会が別途定める規定に基づくものとする。

⑦ テクニカルエリア

・テクニカルエリア(ベンチ)に入ることができる人数は、交代要員8名、引率指導者4名とする。

・その都度ただ1人の引率指導者のみが戦略的指示を伝えることができる。

⑧ 審判員

・1人の主審と補助審判が指名される。

⑨ 試合時間

・試合時間は前、後半とも20分間とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始まで)は10分とする。

・規定の時間内に勝敗が決しない場合は、予選リーグでは引き分けとする。決勝トーナメント1回戦と2回戦において同点の場合はいわゆるPK方式で次回戦へ進出するチームを決定する。ただし、準決勝及び決勝戦では前、後半5分ずつの延長戦を行い、なお決しないときはPK方式で勝者となるチームを決定する。

⑩ 警告・退場

・競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。

・本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の措置については本大会規律・フェアプレー委員会で決定する。

・本大会の異なる試合において警告を2度受けた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。

・本大会の規律・フェアプレー委員会の委員長は(財)北海道サッカー協会第4種委員長が務める。委員については委員長が決定する。

13 参加料 21,000円

- 14 参加申込
- ①参加チームは所定の用紙をEメールで所属地区協会事務局まで送付すること。
(地区協会経由で申込先A、Bに送付)
 - ・参加申込書
 - ・プライバシーポリシー同意書
 - ②大会参加料(21,000円税込)を下記B宛に郵送すること。
 - ③親権者同意書は捺印の上、下記A宛に郵送すること。
※提出期限はすべて平成23年7月13日(水)17時必着とする。

【申込先A】(財)北海道サッカー協会
〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41
北海道フットボールセンター内
TEL/FAX (011)825-1100 (011)825-1101

【申込先B】一般社団法人十勝地区サッカー協会
〒080-0018 帯広市西8条南18丁目3-3 大西ビル1F
TEL (0155)21-6626
Email: obifa@kuc.biglobe.ne.jp

入金先 帯広信用金庫 中央支店
口座名 一般社団法人十勝地区サッカー協会
会長 金澤 耿 (カナザワ コウ)

口座番号 普) 1213914

- 15 組合せ 平成23年7月15日(金) (財)北海道サッカー協会において行う。
※組み合わせは(財)北海道サッカー協会HPの「大会情報・4種」で確認すること
- 16 帯同審判 ① 参加地区協会は公認審判員(2級以上)を必ず帯同させること。その氏名、級を主管協会に提出のこと。コーチの兼務を可能とするが、審判業務を最優先とすること。
② 帯同審判員は、要請を受けた大会期間中、審判業務に当たらせるものとする。
③ もし帯同できない場合は15,750円(消費税込)を大会参加料と同時に納入すること。
- 17 選手登録 ① 選手変更は、所属地区協会を通じて平成23年7月15日(金)17:00までに、Eメールにて上記A、Bに届出のこと。
② (財)北海道サッカー協会への追加登録は、平成23年7月15日(金)17:00までに完了のこと。それ以降は受け付けない。
- 18 ユニフォーム (財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」を厳守し、所属地区協会を通して、(財)日本サッカー協会の承認を得たものに限る。シャツの前面に選手番号を表示すること。(ユニフォーム規定はHFAホームページに掲載)
- 19 監督会議 ① 日 時 平成23年7月30日(土) 10時00分より
② 帯広の森市民プール会議室
※ 監督は必ず出席のこと。欠席の場合は本大会への参加を停止することもある。
- 20 開会式 平成23年7月30日(土) 10時30分 選手・監督は全員参加すること。参加しない選手は大会への参加を停止することもある。
- 21 閉会式 平成23年8月2日(火) 12時30分
① 1位から3位(2チーム)に、トロフィーと賞状を与える。優勝カップは持ち回りとする。
② 全試合を通して、技術、ファイト、マナーの優れている選手に優秀選手賞(15名)を与える。
③ 平素の指導の成果を本大会において十分に発揮したと認められる指導者(1名)に、優秀指導者賞を与える。
- 22 その他 ① 大会参加のための宿泊、フェスティバル、会場図などについては、別途主管協会から連絡する。
② 優勝チームは道協会のホームページで写真入で紹介する。
③ 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本大会運営委員会(主管地区協会理事長、競技委員長、審判委員長等で構成)において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。